

国境なき医師団の最前線：人道危機の現場から

講師

中嶋 優子

国境なき医師団日本 会長
エモリー大学医学部 救急部 Associate Professor
メトロアトランタ救急搬送サービス Medical



東京都出身。救急医、麻酔科医。沖縄米国海軍病院、浦添総合病院麻酔科・救急総合診療部、都立墨東病院麻酔科などを経て、USMLE(米国医師国家試験)合格。米国 Yale 大学病院 Emergency Medicine Residency、UC サンディエゴプレホスピタル・災害医療フェロー、クリニカルリサーチフェローを経て 2017 年から Emory University Department of Emergency Medicine Assistant Professor。2024 年から同 Associate Professor。2017 年日本人初の米国 EMS 専門医を取得。Metro Atlanta Ambulance Service Medical Director も兼任。2009 年より国境なき医師団 (MSF) 日本に参加、2022 年より MSF 日本会長に就任。2024 年 米国 DMAT GA-3 隊員。

東日本大震災から 15 年。また、世界では絶えず災害や紛争による人道危機が報告されています。災害や紛争の現場では、被災者だけでなく支援者のメンタルヘルスも大きな課題となります。本講演では、国境なき医師団日本の会長であり医師としてご活躍されている中嶋先生をお招きし国内外の人道援助・災害援助活動やガザ地区をはじめとする紛争地での人道援助のご経験を基に実際と現場の課題、そして今私たちにできることについてお話いただきます。

日時

2026. 3. 18 (水) 18:00~19:00

会場

医学部 臨床講義棟 2 階臨床中講堂 オンライン (Zoom)

定員

会場 70 名・オンライン 380 名 (先着順)

※会場参加は、東北大学ならびに東北大学病院関係者のみとなっております
※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたは QR コードから 3 月 13 日 (金) までにお申し込みください
<https://share-na2.hsforms.com/1w9k2qjWQRQSDDN6XiWei0wnj5ke>
※開催日までに登録のメールアドレスに参加 URL をお送りします



◆ オンライン参加は、公開セミナーとして開催いたしますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門